

三中校長だより 保護者地域の皆さんへ

第5号 R3.7.16(金)

藤井寺市立第三中学校

校長 奥 雅 美



「修学旅行に向けての取り組み」

最近、体育館前で数名の女子がダンスをしている姿を見かけます。修学旅行のレクリエーションのために練習をしているそうです。また、先生方へのバスレクビデオの出演依頼も見かけるようになりました。修学旅行は9月15日(水)～17日(金)(鳥取方面)です。まだ2ヶ月も先ですが、夏休みを挟むので子どもたちが具体的に取り組める時間は1ヶ月ほどということになります。そんな中で計画的に進めているのでしょう。子どもたちは中学校生活の集大成でもある修学旅行をみんなで楽しむために、主体的に考え、取り組んでいます。このように学校行事が少しずつ出来るようになり、子どもたちが集団の中で様々な経験を通して学びを深め、成長に繋がっています。

「ノーチャイムデー」

本校では7月19日に「ノーチャイムデー」に挑戦します。現在どの学年も、ほとんどの生徒が、授業の1分前には教室に入り、席についており、チャイムと同時に授業が開始できている状態です。4月から徐々に緩んでくるかと心配しましたが、かえって自分で考えられる子が増えているようです。また、廊下についている時計の効果は絶大だと感じています。きっとチャイムがなくても子どもたちは動けると思います。2学期実施予定の各学年の宿泊行事では「しおり」と「時計」を見ながら動くこととなります。自分が今何をすべき時かをしっかり意識して取り組んでほしいと思っています。

「豪雨への備え」

最近全国の至る所で豪雨による土砂災害や河川の堤防決壊の報道がされています。これらの災害は、状況の変化のスピードが速く、瞬時の判断が生死を分けるような場面があります。令和3年5月20日から内閣府(防災担当)・消防庁が災害時の指示の方法で「避難勧告」を廃止し、警戒レベル5のうち災害のおそれが高い4「**避難指示**」を自治体が出したら必ず避難することで全国的に統一しました。

皆さんは藤井寺市の洪水ハザードマップをご覧になったことはありますか。残念ながら本校も含めて本校の校区の多くは大和川流域に二日間総雨量 280 ミリを超える大雨が降ると、2m～5mの浸水の恐れがあります。これは普通住居の2階部分まで水が来る高さになります。また、浸水まではいかなくても、校区内には深く広い用水路が多く、増水すると大変流れが急で、足を取られるとあっという間に身体ごと持って行かれてしまうということ、道路が冠水すると道路と水路の境界が不明になってしまい、大変危険であるということは容易に予測できます。絶対に様子を見に行かないようにしてください。土嚢などの準備をされているお家もあると聞いていますが、いざとなったら**一番大事なことは「命を守ること」**です。居住地ごとに指定されている避難場所よりもさらに安全な場所があるのならそこに避難してもかまいません。外に出ることが危険な場合は、同じ建物の高い場所でもいいそうです。

皆さんには「避難指示」が出たときに

- ① どこに避難するのか
- ② どのルートを通して避難するのか
- ③ 何を持って避難するのか

を前もって家族で考えておいていただきたいと思っています。どんな時も誰一人命を落とさないようにしっかり備えたいものです。